

Sea & Ship's Magazine

LAMER

2010 No.204

09-10

SEP.-OCT. 【隔月刊】

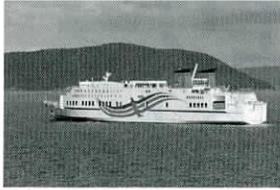
5

母なる海

めーる 日本



特集
船ででかけよう



特集 船ででかけよう

太平洋フェリー「いしかり」の1330キロの船旅 関口昌樹 ……2, 10
 「飛鳥Ⅱ」「にっぽん丸」「ぱしふいっくびいなす」
 で行く日本の海、世界の海 ……4, 20
 「クルーズフェリー 飛龍21」で東京から那覇へ
 さらに乗り継いで久米島への船旅 ……6, 12
 「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」の
 横浜発着・中国・韓国クルーズに乗船 池田良穂 ……8, 30
 四国オレンジフェリー瀬戸内一晩航海 加藤庸二 ……16, 73
 忘れ難い船旅
 Part I 人民の定期船で三峡を下る 山田迪生 ……14
 Part II 南極の暴風圏で会心の一枚 中村庸夫 ……22
 Part III 乗組員と乗客の一人ひとりが協力し合って楽しんだ
 新さくら丸のクルーズ 宮崎哲郎 ……28
 「妄想船旅・バーチャルクルーズ」
 時刻表にみる机上の船と港の旅 石関利幹 ……18
 瀬戸内ゆらり船の旅ガイド 中尾義理 ……24
 日本人にお勧めの外国客船ガイド 上田寿美子 ……32

「ら・めーる日本大使として」 アグネス・チャン ……34
 平成22年度(第47回)「全国中学生海の絵画コンクール」入賞作品決まる ……43
 海の日・海の月間に各地でイベント ……63

連載



★表紙のことは
 「クルーズフェリー 飛龍21」が
 本誌の表紙を飾るのは2回目
 である。前回はちょうど10年
 前の2000年9・10月号、那覇新
 港においてであった。今回の
 撮影場所は東京港有明埠頭。
 所有者の変更にもなって、
 船名こそ変わらなかったが、
 船首のマークが変わった。ア
 ップでよく見ると、前のマ
 ークの跡がかすかに見て取れ
 る。あとは全体的に若干お年
 を召したような……。女性に
 トシの話は失礼？

(撮影：編集部)

カラー・新シリーズ「海の駅」
 ながさき・でじま海の駅／はままつ・ふなぎら湖海の駅 ……80
 シリーズ外航船② 飯野海運「豊洲丸」 ……36, 76
 内航船② 日宝商船／日本マリン「ニコウ」 ……38, 78
 キャプテン佐久間のおもしろ海話Ⅱ⑮ 佐久間誉 ……40
 「海の不思議」を追って⑮ 砕氷航法とビール瓶 土井全二郎 ……42
 海族の系譜⑨ 三浦按針 山田吉彦 ……44
 “海”の仕事人② 海上保安庁「海の相談室」 平岩恒廣さん ……46
 越中島黒川研究室②「国際救命設備コード(LSAコード)」 黒川久幸 ……48
 シーマン随想「海」 佐伯優 ……50
 わが国海運の戦後60年の歩み⑱ 山岸寛 ……52
 名船発掘 日本⑳ 「テーブル(タボル)」 山田迪生 ……56
 外国㉑ 「パスツール」 西村慶明 ……58
 海と船のニュース ……60
 ミュージアム ……64
 客船・帆船寄港情報 ……66
 シップス ……67
 今月の本棚 ……70
 読者から ……72

LA MER(ラ・メール)はフランス語で海の意味です。